

平成26年度 放射線部会一泊研修 報告

物療校友会 卒後教育部 放射線部会では毎年恒例となっております一泊研修会が無事終了致しましたので、ご報告させていただきます。

次回の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日程】

- ・開催日：10月19日（土）16:00 ～ 10月20日（日）12:00
- ・参加費：¥10,000（宿泊・食事・意見交換会。各参加者負担）
- ・集合場所：勝尾寺「応頂閣」 大阪府箕面市勝尾寺

【内容】

今回は大阪府箕面市にある勝尾寺の宿坊という、シチュエーションとしては最高の心も体も落ち着ける場所での研修会開催でした。



プログラム

≪19日 一日目≫

15:30 現地集合

16:00 ～ 16:30

『一般撮影装置機器更新における撮影条件の検討』

東大阪市立総合病院 窪田 大晃 先生

16:30 ～ 17:00

『間接変換型 Flat Panel Detector システムの線質依存性について』

産業医科大学病院 永元 啓介 先生

20:00 ～ 意見交換会



当研究会初発表の窪田君

お庭の綺麗なお寺でした

《19日 二日目》

9:00 ～ 『ガイドラインを用いた PET の性能評価について』

姫路医療センター 喜田 真一郎 先生

9:30 ～ 『PET-CT 位置補正日常点検について』

和歌山南放射線科クリニック 大谷 一弘 先生

10:10 ～ 『ベッド上での救急一般撮影(膝・肘)の検討』

大阪警察病院 泉 夏彦 先生

10:40 ～ 『新たな職場紹介と検診業務』

大阪市立大学医学部附属病院 MedCity21

出田 祐貴 先生

11:10 ～ 『門脈圧亢進症 ～その病態と治療について～』

兵庫医科大学病院 中村 憲治 先生

11:40 ～ 集合写真 解散



同門、23名で囲む夕食は、昔話に花が咲き、若者の近況を聴き素晴らしいひと時でした。



1日目の研修は、北九州市より永元啓介君が参加発表しに来てくれました。彼は本研究会では、会長、幹事と長く貢献してくれていましたが、九州に行かれても未だ、本研究会に貢献してくれています。また、窪田君は初の発表ということでしたが、細かく調べて、また丁寧な解説がすごく印象的な素晴らしい発表でした。

二日目の発表は幹事による PET、Angio など各モダリティの発表が続きました。そんな中、一年目の泉君が、前回の研究会に続いた内容の発表してくれました。この発表も前回に比べると一段と素晴らしい発表となっていました。本研究会も、様々なモダリティの発表が行われるようになってきました。今後とも、若者の研究発表をともに考えるのが楽しみです。

例年恒例の情報交換会と題した、夜を徹しての懇親会も開催されました。今年は大学のイベントと時期が重なったこともあり、大学生の参加は少なかったのですが、大学生や新人の将来への不安や悩み、日常の楽しい情報を聴かせていただきました。この会のいいところは、1年目も10年目も、また恩師に至るまで、心の通じ合った同門が集まり、夢を語り合い、また励ましあえるというところではないでしょうか？仲間の絆を再認識できた一晩でした（今回は28時に解散しました。・・・僕たちも大人になったものです）。来年度もこの会が開催でき、皆様の参加を心からお待ちしております。



今回の一泊研修は広報部が不在でしたので、西が代筆いたしました。

平成26年10月31日
物療校友会 副会長
西 環